

【NOMA行政管理オンライン講座開催のご案内】

## 介護保険担当職員のための

オンライン専用講座

# 介護保険施設等における指導監督のポイント

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会の事業活動には平素より格別なご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、自治体による介護保険施設等の指導監督は、各事業所の状況等を直接確認しながら事業者の気づきを促し、介護サービスの質の確保と保険給付の適正化を図ることを目的としています。しかしながら、毎日のサービスに追われながら運営している事業所も多く、その指導監査の本分や意図を把握するまで手がかかることもあります。令和5年12月「介護保険法に基づく徴収金(22条3項)徴収の実効性を高める監査の効率化・迅速化」に加え、令和6年4月「介護保険施設等に対する監査マニュアル」、「業務管理体制の監督について」、令和6年7月改定の「介護保険施設等運営指導マニュアル、標準確認項目の設定」を踏まえて指導監査の標準化を図り、より多くの事業所に対して効率的に運営指導を行うことが重要です。

本講座では、介護保険制度施行後の第九期目(令和6年～8年)の現在進行中の省令・解釈通知等も参考にし、訪問介護・通所介護事業を事例として、指導監査の基礎と確認ポイントをわかりやすく解説いたします。その上で、必要に応じて、講師と参加者とのディスカッションを通じて、求められる指導監督のあり方を学んでいただきます。

公務ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係各位多数のご参加をおすすめ申し上げます。

記

敬 具

日 時 : 令和7年6月17日(火) 13:00～17:00  
6月18日(水) 10:00～16:00

開催方式 : オンライン専用 (配信ツール: Zoom ミーティング)

講 師 : 株式会社ヘルプズ&カンパニー 代表取締役兼ISO9001審査員 西村 栄一氏

参加料 (負担金)	参加料	消費税	合計
本会会員(1名)	33,000円	3,300円	36,300円
一 般(1名)	36,000円	3,600円	39,600円

※銀行振込の手数料は貴団体にてご負担ください。

キャンセル : 開催日の5営業日前からのキャンセルは参加料の100%を申し受けます。  
なお、当日までにご連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となります。

お申込みの流れ : ① 本会ホームページの各セミナー詳細画面からお申込みください。(※裏面参照)  
折り返し、請求書・参加券・受講要領をお送りいたします。

② 開催の約5営業日前を目途に、お申込み時の住所宛てにテキストを郵送いたします。

③ 開催の3営業日前を目途に、お申込み時のメールアドレスへ視聴方法を送信いたします。

④ 受講要領に従って視聴登録の上、Zoomの視聴環境をご準備ください。

※WEBカメラ・マイクを用いてディスカッションを行いますので、動作をご確認の上、当日は必ずご準備ください。

留意事項 : ・上記参加料は1名分です。1名分での申込みに対して複数名での視聴は固くお断りいたします。  
又、録音・録画・資料複製につきましても、著作権保護のためお断りいたします。  
・当日視聴URLに入場されなかった場合、及びネット回線・システムトラブル等による視聴遅滞・中断の場合も、個別の対応や返金はできかねますので、あらかじめご了承ください。  
・参加者が少数の場合、中止・延期させていただく場合があります。

お申込み  
お問合せ先 : 一般社団法人 日本経営協会 関西本部 企画研修グループ (担当: 浅川)

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階

TEL 06(6443)6962(直通) FAX 06(6441)4319 メールアドレス ksosaka@noma.or.jp

URL <https://www.noma.or.jp> (※お問合せは、月～金曜日の9:15～17:15にお願いいたします)

## ▶ プログラム ◀

### 第一. 介護保険法の基本と介護業界の現状

1. 運営指導の目的
2. 指導と監査との違い
3. 身体介護という言葉の誤解
4. 法令の構造
  - (1) 不正による指定取消と停止処分  
の統計数値から見ること
  - (2) 指導監査の歴史的転換分岐点  
連座性・特定集中減算の適用

### 第二. 新しい運営指導(旧実地指導)の方向性

1. 実地指導という呼び名を運営指導へ  
変更された意味
2. 指定取消か? 一部停止か? 全部停止か?  
その違い
3. 指導の「確認項目」のチェックで  
見逃さないために

### 第三. 運営指導(旧実地指導)の意義と仕組み

1. 人員基準の読み方 専従と兼務 事業規模の判断
2. 不正を見逃さない利用者の選別方法
3. 始めて15分で判断できる事業所の運営レベル
4. 介護保険法から見る三本柱
5. 法人の組織図から見えてくる不正の根本的原因

### 第四. 権利擁護

1. 身体拘束と虐待の違い
2. なぜ起きるのか虐待の芽を早めに摘むコツ

### 第五. 各事業ごとの指導監査の視点

1. 各事業共通事項
  - (1) BCP、虐待防止、身体的拘束の適正化
  - (2) 努力義務と義務と減算
  - (3) 生産性向上、ローカルルール、処遇改善加算
2. 訪問介護事業
  - (1) 経営者は利益を出すために何に悩んでいるのか
  - (2) 介護保険外への取り組みの一部

- (3) サ高住等の在宅介護と地域巡回等の  
在宅介護の注意点
- (4) 加算と減算の課題  
(過剰サービスでの返戻事例等)
- (5) 指導監査事例

### 3. 居宅介護支援事業

- (1) ケアマネジャーが備える指導監査対策
- (2) インテークでのバイステック7原則
- (3) 加算と減算の課題
- (4) 指導監査事例

### 4. 通所介護事業

- (1) 気がつかない返戻の発生や不正請求の事例
- (2) ケアプランと通所介護計画書の整合性
- (3) 加算と減算の課題  
(過剰サービスでの返戻事例等)
- (4) 指導監査事例

### 第六. まとめ

#### 〈講師紹介〉

株式会社ヘルプズ&カンパニー  
代表取締役兼ISO9001審査員

西村 栄一 氏

IRCA認定ISO9001:2015審査員合格(国際)、大阪市立  
大学(現大阪公立大学)大学院都市経営研究「地域包括ケア  
システムと地域ケア会議」修士論文。

国内最大手人材派遣や国内資本米国衣裳会社でマネジ  
メント勤務後、2004年介護業界当時最大手のコムスンに入社。  
在宅現場からリスクヘッジ策定や内外の苦情対応・再発防止、  
億単位の債権回収、事業所の指導監査強化チーム責任者  
を経て環状関西副支社長に昇格。2010年に介護諸問題解決  
のため同社を設立。当時、日本初の指導監査対策専門の  
コンサルティング会社として始動。その後、1200事業以上  
(2025.2現在)実務的なリスク管理を行っている。

#### 【著書・執筆】

「混合介護」導入・運営実践事例集(共著、日総研出版 2016)、  
「月刊DAY 実地指導のポイント」(QOLサービス出版2019.3)、  
「介護の経営と運営 事例から学ぶ!指導監査はここに注意!  
(全6回)」(QOLサービス出版 2018~2019)等(国立情報学  
研究所Ciniiに6作収録)。介護事情に関するコラム2誌連載中。

(※本講座の「出張講座」も承っておりますので、お問合せください。)

(4.5)

## ▶ 申込要領 ◀

本会ホームページからお申込みください。

#### WEBお申込みの流れ

- 1 一般社団法人日本経営協会 ホームページ  
<https://www.noma.or.jp>
- 2 「セミナー/講座」を選択
- 3 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- 4 ご希望セミナーを検索
- 5 ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
- 6 お申込みをいただきますと、確認メールが届きます
- 7 お申込み完了

お申込受領後、請求書と参加券をご連絡担当者まで  
お送りいたします。

・領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきます  
のでご了承ください。

・開催5日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入  
りますがご連絡ください。

・振込み手数料は貴団体にてご負担ください。

※WEB申込ができない方は、個別の講座案内ページより申込書を  
ダウンロードの上、FAXにてお送りください。